

リニモへのラッピング開始「ソーライオン号」 ～車両内に地元の小学生が描いたポスターを掲示～

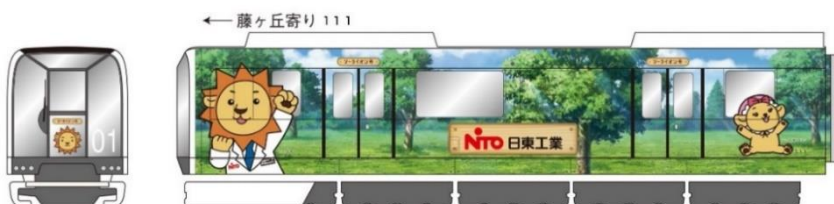
日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、取締役社長 黒野 透、以下 日東工業）は、愛知高速交通株式会社の東部丘陵線「リニモ（Linimo）、以下 リニモ」車両へのラッピング広告を10月1日から開始いたします。

ラッピング車両「ソーライオン号」は、日東工業のイメージキャラクターである「ソーライオンファミリー」が自然の中をゆっくり散策するイメージを全面にデザインしたものです。

日東工業は毎年、愛知県長久手市内の小学校3年生を対象に工場見学を実施しています。今回実施するラッピング車両内に、工場見学に参加した児童が描いた「日東工業の紹介ポスター」を掲示していますので、是非ご覧ください。

リニモは藤が丘駅（名古屋市）から八草駅（豊田市）までを結ぶ、日本初の磁気浮上式鉄道（リニアモーターカー）です。11月1日、愛・地球博記念公園（愛知県長久手市）内に開園を予定している「ジブリパーク」へのアクセス路線としても期待されています。

■ラッピング車両「ソーライオン号」デザイン



■ラッピング車両の概要

名 称：ソーライオン号

運行期間：2022年10月1日（土）

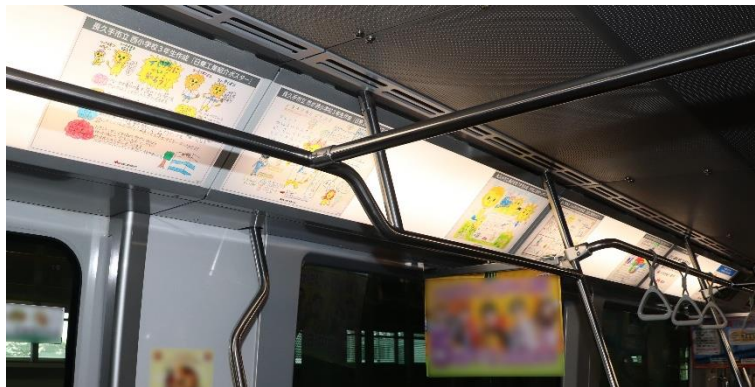
から1年間（予定）

車両編成：1編成（3車両）

■ラッピング車両「ソーライオン号」(10月4日改定：写真3点変更)



■車両内 (地元長久手市の小学生が描いた「日東工業紹介ポスター」16種類48枚を掲示)



以上